

Information

オープンスクール	入試説明会	個別相談会	Kasumigaura Learning Commons
第1回 7月27日(土)	第1回 10月12日(土)	第1回 10月30日(水)	第1回 9月21日(土)
第2回 7月28日(日)	第2回 10月26日(土)	第2回 10月31日(木)	第2回 10月19日(土)
第3回 8月3日(土)	第3回 11月23日(土)	第3回 11月1日(金)	第3回 11月16日(土)
部活動体験 8月20日(火)		第4回 11月28日(木)	
		第5回 11月29日(金)	

※日程は変更になる場合がございます。
※詳細はホームページをご覧ください。

茨城県進学フェア入試説明会

9月22日(日) 会場:つくば国際会議場
11:00~16:00

令和7年度 入学試験日程 推薦入試 1月9日(木) 一般入試・併願推薦型入試 1月19日(日)

Map



Access

- JR土浦駅西口 1番バスのりば
- ・ 関鉄バス 阿見中央公民館行
 - ・ JRバス 江戸崎行
 - ・ 霞ヶ浦高校スクール (土浦駅 - 本校 直通バス)
- 「霞ヶ浦高校前」バス停下車
- 専用スクールバス
各地域への送迎を行う本校バス
バス停・ルート等の詳細はデータブック参照



ここで主役になる

学校法人 霞ヶ浦高等学校
kasumigaura 霞ヶ浦高等学校

<https://www.kasumi.ed.jp>

〒300-0301 茨城県稲敷郡阿見町青宿50番地
TEL 029-887-0013・4755 FAX 029-887-9380



YouTube
Kasumigaura_hs_Channel

X @kasumigaura_hs

Instagram kasumigaura_hs

学校法人 霞ヶ浦高等学校
霞ヶ浦高等学校



花開く日を信じて

文武両道——二つの道を極めることは、決して簡単なことではありません。地道な努力を重ね、時に困難を乗り越え、ようやく花開きます。霞ヶ浦高等学校の生徒は、自らの可能性を信じ、たゆまぬ向上心と探究心を持ち、それぞれのステージで輝いています。教員も生徒の可能性を信じ、目標実現をサポートします。

霞ヶ浦高等学校は、生徒が自ら課題を見つけ、主体的な判断と積極的な行動で「問題を解決する力」を身に付ける必要

があると考えています。そこで、社会に必要とされる人材を目指すための教育活動を展開しています。特に、「探究活動」を通して、自分自身や社会と向き合い、問題解決や目標実現に必要な力を育んでいます。花開く日を信じて打ち込んだ日々は、人間性を豊かにし、将来生きる上で大きな支えとなってくれるでしょう。

霞ヶ浦高等学校で、まだ見ぬ自分に会ってみませんか。

INDEX

校長メッセージ	03-04
コース紹介	05-06
特進選抜コース	07-08
特進コース	09-10
総合進学コース	11-12
教科・教員ガイド	13-14
探究学習／制服紹介	15-16
卒業生インタビュー	17-18
クラブ活動	19-22
学校行事／School Life	23-24
施設・設備・沿革	25-26





「夢の Start Line」

本校は昭和21年に霞ヶ浦農科大学(現茨城大学農学部)に併設された霞ヶ浦農業高校を前身とする、78年の歴史を持つ伝統ある私立高校です。2004年に男女共学となり、卒業生は20000名を超え、これまでに多くの著名人を輩出してきました。歴史ある学び舎で、生徒たちは明るく元気に過ごし、日々成長しています。その成長を支えるべく、教師たちは「何事にも誠実に」、「熱意ある指導」を心掛け、教育活動に励んでいます。

「あなたの夢は何ですか?」ときかれて、しっかりと答えられる人はどれほどいるのでしょうか。「夢=就きたい職業」といった公式を子どものころから教えられ、「なりたい職業を見つけなきゃ」と焦っている人はいませんか。確かに、夢や目標として職業をあげるのは、間違いではありません。しかし人生100年時代の今、夢であった理想の仕事への就職が、幸福な人生を保障してくれるとは限りません。「人生夢失うことなかれ」この言葉は本校の教育理念となっています。夢にゴールはありません、その時その瞬間に達成しては、また抱くものです。夢に大小はありません、自分で夢を見つけ、抱くことが大切です。

夢を持ち、それを叶えるためには必要な力があります。皆さんが生きていく時代はVUCA時代と言われ、将来の予測が非常に難しくなるとされています。また、AIの発達も著しく、人の手からAI・ロボットの手に渡る職業も少なくありません。そんな時代に夢を持ち、生き抜くためには何が必要となってくるのでしょうか。霞ヶ浦高等学校では探究学習を取り入れ、「0から1を生み出す力」を養っています。具体的には、企業との連携授業やキャリア探究を積極的に取り入れ、時代に合った能力の向上をはかっています。

そして私たち霞ヶ浦高等学校の生徒と先生方は、全員が「チーム霞ヶ浦」のメンバーです。全員が一生一度の青春を共に過ごす「霞ヶ浦」という学び舎のメンバーとして、校訓である「至誠」「自由」「責任」「敬愛」「勤勉」のもと、夢をあきらめない大人になりましょう。本校で「将来なりたい自分は何なのか」、「そのために必要な力は何なのか」、「そして今やるべきことは何なのか」を一緒に考え、学び、夢のStart Lineに立ちませんか。



学校長
岡村 守



特進選抜 コース



- 大学入学共通テスト + 国立2次試験対策の充実
- 毎日7限授業 + 最低週3回の補習
- 専属の担当教員によるきめ細かな個別指導
- 定員30名以内の少人数クラス

目標進路
国公立大学・難関私立大学

時間割

時限	月	火	水	木	金	土
1	数学I	探究学習	論理・表現I	言語文化	英語コミュニケーションI	数学I
2	言語文化	論理・表現I	情報I	化学基礎	数学A	数学I
3	芸術	数学A	情報I	体育	言語文化	現代の国語
4	英語コミュニケーションI	現代の国語	数学I	論理・表現I	家庭基礎	現代の国語
5	歴史総合	地学基礎	地理総合	数学I	保健	※学年・学校行事等が入る場合があります。
6	体育	英語コミュニケーションI	HR	現代の国語	地学基礎	
7	化学基礎	歴史総合	言語文化	英語コミュニケーションI	地理総合	

※第1・3土曜日は授業が行われますが、第2・4・5土曜日は休日となります。

特進コース



- 水・木・金の7限目選択制 (部活動 or キャリア探究・英検対策)
- 探究活動・英検対策の充実(8限補習参加可)
- 部活動と大学進学との両立
- 総合型選抜・学校推薦型選抜での大学進学に特化

目標進路
中堅私立大学

時間割

時限	月	火	水	木	金	土
1	化学基礎	情報I	地学基礎	地理総合	数学I	数学I
2	家庭基礎	情報I	現代の国語	化学基礎	体育	数学I
3	現代の国語	芸術	保健	英語コミュニケーションI	歴史総合	現代の国語
4	体育	言語文化	数学I	地学基礎	探究学習	現代の国語
5	地理総合	キャリア探究	英語コミュニケーションI	数学A	言語文化	※学年・学校行事等が入る場合があります。
6	論理・表現I	数学A	HR	言語文化	論理・表現I	
7	数学I	歴史総合	キャリア探究・英検対策	キャリア探究・英検対策	キャリア探究・英検対策	

※第1・3土曜日は授業が行われますが、第2・4・5土曜日は休日となります。

総合進学 コース



- 基礎学力向上の徹底(学び直し・レベルアップ補習)
- 公務員講座や看護医療系講座の実施
- 各種検定試験の奨励・対策の実施
- 定員40名以内・6限授業

目標進路
私立文系大学・短大・専門職大学・専門学校・就職

時間割

時限	月	火	水	木	金	土
1	現代の国語	数学I	情報I	論理・表現I	地理総合	現代の国語
2	歴史総合	体育	情報I	探究学習	言語文化	現代の国語
3	英語コミュニケーションI	英語コミュニケーションI	数学I	数学A	芸術	数学A
4	数学I	地理総合	保健	化学基礎	地学基礎	数学A
5	家庭基礎	言語文化	現代の国語	歴史総合	論理・表現I	※学年・学校行事等が入る場合があります。
6	地学基礎	化学基礎	HR	英語コミュニケーションI	体育	
7						

※第1・3土曜日は授業が行われますが、第2・4・5土曜日は休日となります。

コース・クラスの
決定基準

入学試験

合格コース決定

入学前
統一テスト + 本人の希望

入学コース・クラス決定

特進選抜コース

目標進路

国公立大学・難関私立大学

married.



「自考自動」

「自考自動」とは、特進選抜コースの生徒へ向けて作ったオリジナルの四字熟語です。この言葉を胸に先輩たちは日々の学校生活を送っています。将来、他者をけん引する存在になれるように、様々なことを学び体験します。皆さんが霞ヶ浦高等学校に来ると会える「スクールサポーター」もその1つです。高校生活の中心である学習を通して、「一生学び続けられる『学び方』を学ぶ」ことに取り組んでいます。初めは多くの「課題」や「宿題」に取り組み、補習にも参加し学び方を学びます。最終的には自分の力を伸ばすために自分で考えて学習できる力を育みます。

進路活動も充実しており、多くの先輩・友人・教員が様々なことを語り、皆さんをサポートしてくれます。霞ヶ浦高等学校の特進選抜コースと一緒に学び、今までの自分を一層魅力的にしてみませんか？

基本サイクルである
「予習」「授業」「復習」「演習」の徹底



学習を自らスタートさせる「予習」、予習で分からないことを確認し、新たな知識を習得する「授業」、それらを通して定着を図る「復習」、定着させたことをしっかりとアウトプットする「演習」のサイクルを継続することで確実に学力を伸ばし、目標とする国公立大学・難関私立大学の合格へとつなげていきます。

活動的な授業を通して、
「主体的・協働的」な学びを体験



一人だけでは学ぶことができません。友人との教え合い・学び合いを通して、自らの考えを深め自ら表現する力を養います。
このような活動をすることで、放課後や休日にも「友人たちと励まし合いながら学ぶ」という習慣が身に付きます。受験期にはこの習慣が大きく役立ちます。

自ら考え、自ら行動する受験生になるための力を養う様々な活動



探究活動や進路活動を通して、自らの目標（志望校）を明確にし、そこへ向けた行動ができる力を育みます。例えば、学年間で交流したり、自ら発表する機会を設けたり、OBやOG、先輩の話を聞いてどう行動すればいいのかを学んだりしています。

補習等も自分で選択する形なので、学習のモチベーションを上げられるようになっています。

塾や予備校に通わなくても取れる、
十分な学習量



放課後は8時間目の補習が実施されます。国語・数学・英語を中心とした演習を行い、学年が進むにつれて理科や社会の補習も行っていきます。放課後は19時まで学校に残って学習できる環境が整っています。長期休業中の補習講座も実施しており、自分で考えて必要な講座を受講できるシステムになっています。

このような補習でも、自ら考えて行動することを大事にします。

特進コース

目標進路

中堅私立大学



「文武両道」

この言葉を胸に先輩たちは学業にも部活動にも全力で取り組んでいます。「メリハリのある高校生活を送りたい!」「部活に本気で取り組みながら大学進学をしたい!」そんな本気の思いを応援します。総合型選抜や学校推薦型選抜に特化した活動を通して、得意な部活動も活かして大学進学を目指します。

もちろん部活動に所属していない人も、自分の得意を見つけて・伸ばして・活かして大学進学を目指せます。週3回ある選択制の「探究」と「英検対策」で、「自分のこと」「社会のこと」を深く考え、そこに向けた行動をすることで、自分独自の武器を手に入れて受験へ臨めます。

多様な入試方式(小論文・面接・集団討論・プレゼンテーション)に対応した活動を通して、新たな力を身に付けてみませんか?

探究型の学習を通して
一人一人の進路実現を全力で応援



進路講話や個別面談を通して、進路決定に必要な情報の提供や、生徒の目標・個性に応じたアドバイスを送ります。

将来社会の一員としてどのようなことに貢献したいのか、そのためにどのような能力が必要なのか。探究型の学習を通して明確な意思を形成し、希望進路の実現をサポートします。

大学の多様な選抜方法に対応した
カリキュラム編成



総合型選抜や学校推薦型選抜に特化していますが、一般選抜へも対応したカリキュラムになっています。2年次より文系と理系に分かれます。文系では「英語・国語・地歴公民」、理系では「英語・数学・理科」が授業の中心となり、難関私立大学の一般選抜型入試における科目を重点的に学ぶことができます。

また、各長期休業中は特進選抜の講座に参加することも可能で、さらに高いレベルで研鑽を積むことができます。

部活動に本気で取り組みながら
学業にも注力できる環境



水～金曜日7時間目の「探究」は選択制です(一部の部活動は受講しません)。総合型選抜や学校推薦型選抜に対応するための「探究」活動と「英検対策」授業を実施します。自分と社会への関心を高め、課題解決のための行動を実践します。さらに、各種資格の取得に際するサポートも行います。

探究で培った問題解決能力は入試において大きな効果を発揮するため、部活動に本気で取り組みながら希望の進路を目指すことが可能となります。

学校推薦型選抜や総合型選抜などの
多様化する推薦入試方式に対応



問題解決型の人間が求められる現代社会において、推薦入試における試験内容は年々複雑化しています。本校では志望理由の添削や小論文指導はもとより、対策チーム全員でプレゼンテーションや集団討論の練習を行います。

徹底した対策で、看護医療系・社会科学系・人文科学系・理工農系の各分野における希望進路の実現を後押しします。

総合進学コース

目標進路

私立文系大学・短大・専門職大学・専門学校・就職



「力戦奮闘」

この言葉を胸に先輩たちは日々自分自身にできることを精一杯努力しています。様々な進路目標をもつ友人や先輩と交流することで視野を広げ、1年次から行う「進路探究」や「進路活動」によって、自分の希望進路を決めていきます。どの進路にも対応できるように「基礎学力の定着」「学習習慣の確立」を目指し、ときには学び直しをしながら力を向上させていきます。

外部講師による「公務員講座」の実施や「看護医療系」対策まで、幅広く進路実現に向けたサポート体制が整っています。霞ヶ浦高等学校の総合進学コースで、希望進路を見つけて新たなステージへ進んでみませんか？

幅広い選択肢の中から
最適な進路選択ができる



高校卒業後の進路は、大学進学だけではありません。短大や専門学校、就職などの幅広い選択肢から自身に合った最適な進路を決めるため、各学年に応じて進路探究を行い、学校全体でサポートしています。様々な進路を志望する友人たちと交流し、意見交換することで、広い視野で進路決定をすることが可能です。

学習と部活動を両立させ
社会で役立つ人材を育成



本コースは6時間の授業を受けた後に、部活動に参加する生徒が数多くいます。本校では課外活動も積極的に行っているため、日常のクラスでは関わることの少ない他コースや他学年の生徒と関わりながら活動することができます。礼儀やマナー、挨拶といった基本的なことや、仲間と協働する姿勢、多角的な視点から課題を解決する力など、社会に出てからも通用する考え方や姿勢を養うことができます。

希望進路実現のための
様々な資格取得が可能



基本的な学習力の向上はもちろんですが、本校では英検や漢検だけでなく、P検やニュース検定、秘書検定など様々な資格取得のためのサポートも充実しています。さらに公務員講座は、外部から講師を招いて授業を行います。看護医療系講座も開講し看護体験なども実施しています。進路決定のために役立つ対策講座や体験をすることで、3年次の進路活動を優位に進めることができます。

徹底した出口指導を展開



本コースでは大学進学だけでなく、専門学校や就職など進路希望が多岐に渡ります。試験当日に自信をもって臨めるよう、面接練習や志望理由書の書き方等を、複数の教員と繰り返し練習します。担任や学年担当の教員はもちろんですが、毎年他学年の教員とも協力しながら、学校全体で進路決定できるように、全力でサポートします。

勉強とは？



国語

論理力を育み、
思考力を高める国語

論理とは何でしょうか？それは物事の道筋（道のり）のことです。論理的に読み・話し・書き・聞くことは、皆さんの人生を必ず豊かにしてくれます。様々な能力も向上します。本校では、各コースの特徴に合わせた教材や授業を実施し、論理力を育成しています。皆さんも霞ヶ浦の国語の授業で論理的な思考力・判断力・表現力を高めていきましょう！

数学

論理的思考力と柔軟な
対応力を身に付けよう！

数学を学ぶことは、世の中を生きる上で必要な考える力を身に付けるための訓練になります。数学は、論理的思考力やものを多角的に見る力を見つけていくことができる学問です。本校で共に学び、希望進路実現に向けた実践力を養い、社会で生きる力を養っていきましょう。

社会

現代社会において
主体的かつ多面的に
考えられる人間を育てます！

暗記科目のイメージが強い社会科ですが、能動的な深い学びを追求するため、アクティブラーニングを取り入れています。また「なぜ?」「どうして?」などの生徒の興味・関心をもとに探究活動を行い、主体的かつ多面的に考える力を養います。さあ、新世代の活躍が求められる現代で発揮できる力を身に付けていきましょう！

英語

君と世界を繋ぐ英語教育
beyond the image

今日学んだ表現で何ができるかに焦点をあてて、本校の英語授業は展開しています。また、プレゼンやディスカッション等、自身を表現する機会を多く設けることで、英語運用能力の向上を目指し、世界で活躍できる人材に育てます。もちろん、大学入試や英検にも対応しており、マンツーマンでの指導も行っています。

理科

見て・触れて・感じて、
たくさんの経験を重ねて
科学の楽しさを味わおう！

知らないことをやってみる。はじめは失敗するかもしれませんが、そこから「どうして失敗してしまったのだろう」とじっくりと時間をかけて考えることが大切。失敗を重ねて成功したとき、科学の面白さに気づくことができます。「なるほど!」と思える授業で、科学の魅力にとりつかれてみよう！

情報

社会に出て活躍できる
力を身に付け、即戦力となる人材を育成します！

本校では、1年次に情報Iを履修し、Word、Excel、PowerPointを学習します。また、プログラミング実習や大学入学共通テストの対策授業も展開しています。2年次、総合進学コースでは情報演習Iを履修し、ICTプロフィシエンシー検定の資格取得を目指します。3年次、特進選抜コースでは、大学入学共通テストの対策として情報演習IIを履修します。社会で即戦力となるよう、基本的な情報技術を身に付ける授業を展開しています。

Inquiry 〈探究学習〉

『即戦力とは?』

僕らが若手といわれていた時代は先輩から教えてもらったことをいかにできるかが求められていました。でも今は、急速に環境が変わっていき、これまでなかった仕事ができたり、これまでなかった技術が必須になってきています。

『ゼロからイチを生み出す!』

ゼロからイチを生み出せる人間を社会は求めていると思います。それができないと...。厳しい世の中だな、と思うこともありますが、社会でも「探究」することを忘れず、楽しむことができれば、いい世の中であると思うことができるのではないのでしょうか。

『Team Kasumigaura』の探究とは?

今年度から探究として教室で企業インターンをやっています。導入前は教員がある程度導いていかないとけないと思っていたのですが、生徒たちは思った以上に自分の意見を言えるし、行動力があることに驚かされました。特に駅前でアンケート調査をしたときは大人顔負けの行動力でした。その中でも苦手な生徒は必ずいて、その代わりプレゼン資料の作成で活躍したりと、それぞれTeamとなって補い合っています。

霞ヶ浦の探究を経験した卒業生がどう活躍してくれるのか楽しみです。

『乗るしかない、このビッグウェーブに』

近年、大学の入試制度が推薦重視になってきました。多くの場合、推薦入試では課題に対する問題解決能力が合否の鍵を握ります。

キャリア探究では、問題解決能力の育成を重視しており、今年度は特進コースから推薦入試で筑波大学の合格者が出ました。特進コースの特徴であるキャリア探究が最大限に活かせる推薦入試制度を利用して、今後は筑波大や茨城大学への合格者を増やしていきたいですね。可能性無限大。一緒にあなたの第一志望を目指してみませんか?



キャリア探究主任
泉川 淳 先生

総合探究主任
高木 健輔 先生

探究とは

社会の変化、生徒の変化

本当に目まぐるしく社会が変わって行きますね。教育現場でもプログラミングが求められたと思えば、生成AIが出てきたりと常に変化していますね。

生徒の探究活動では当初なかなか意見が言えずにグループ活動が進まないことがありました。しかし、活動を経て意見交換が活発になり、楽しみながら試行錯誤している姿を目にするようになるんです。また、大人には考えつかない高校生の創造力には驚かされました。こうやって社会にも順応していくのかなと感慨深く見えています。

『遠回りのなかにこそ、宝物がある』

キャリア探究では、常識外から自由に思考し、学際的な取り組みの中で協働し行動することを大切にします。特に初期は、成功へのこだわりを捨てて、むしろ挑戦の中で可能な限り多くの無駄足と失敗をさせたいと考えています。

他方、恥を基調とする文化では、世間の目という同調圧力が存在します。キャリア探究を経て、同調圧力に絆されず、遠回りのなかに価値を見出せる人財に育ってくれることを期待しています。

『杭を出せ、もっと出せ、ずっと出せ』

現在の学校教育は出る杭が打たれる社会の基盤を作った一因かもしれません。正直、大人でも得意分野と不得意分野がありますよね。不得意なことをいやいや補完するより、得意なこととことん伸ばしたほうが自分も周りも幸せです。

一人ひとり、必ず得意な分野があります。その分野で、できる限り杭を出してもらいたい。出過ぎた杭は打たれない。それがキャリア探究の目指すところです。

School Uniform 〈制服紹介〉

Winter Uniform



YouTubeにて公開中!



Summer Uniform



YouTubeにて公開中!



男子

- 指定セーター・ベスト着用可
- 指定靴下(グレー)

女子

- 指定セーター・ベスト着用可
 - 指定靴下(紺)
- *スカートに替わる指定のスラックスもあります。(女子用ネクタイ着用)



ジャージ(上)



ジャージ(下)



ハーフパンツ



Tシャツ



リボン&ネクタイ



セーター



ベスト



ポロシャツ



リュック

Graduate Interview （卒業生インタビュー）

- ① 霞ヶ浦高校に入学を決めた理由
- ② 高校卒業後の進路を決めた理由
- ③ 部活動との両立について
- ④ 高校生活での思い出
- ⑤ 受験を考えている中学生へのメッセージ

① 私はどの高校で陸上競技を続けていこうか悩んでいました。そんな時に高校生の陸上大会に出場している霞ヶ浦高校の先輩方を動画で見て、私も結果を残し、同じように輝きたいと思ったことがきっかけです。さらに霞ヶ浦高校では部活動と学業どちらにも力を入れているので、両立して取り組むことができると確信し、入学を決めました。



む」ということを意識していました。テスト期間は勉強に集中し、テスト終了後は大会に向けて練習を行っていました。テストで良い点数を取ることでもモチベーションを上げたり、学校行事で友達とたくさん笑って気分転換するのがおすすめです。

④ 高校3年生のときの帆掛祭(文化祭)です。新型コロナウイルスが緩和されたことで模擬店を開き、一般の方々や友達と交流することができたの

で、1,2年生の時とは一味違った文化祭でした。友達と一緒にお店を回ったり、写真を撮ったりと楽しい2日間を過ごしたことが一番思い出に残っています。

⑤ 自分が通う高校を選択する時、悩んだり不安な気持ちになったりすると思います。ですが焦らず、将来の夢や自分がやりたいことを考え、周りの人に助けてもらいながら、悔いのない選択をできるように頑張ってください！そしてぜひ毎日楽しく充実した高校生活を過ごしてください！



福島 花楓さん
積水メデイカル株式会社
阿見町立阿見中学校出身
総合進学コース(2014年3月卒)

② 卒業後は少しでも早く自立し、両親への負担を軽減したいと考えたため、就職する道を選びました。企業の特徴や自分の好きなことと照らし合わせて就職先を考えました。就職担当の先生にたくさん助けていただき、長く働く事ができると強く感じた企業を選ぶことができました。

③ 部活の大会や定期テスト、学校行事などに対して「やらなければならないことは全力で取り組

① 霞ヶ浦高校に入学を決めた一番の理由は大室グラウンドの設備の良さです。恵まれた環境の中で部活動に励み、創部以来初となる全国大会出場を決めたいと思ったので、霞ヶ浦高校に入学しました。

② 筑波大学は国公立大学で唯一女子サッカー部が関東リーグ部に所属しており、研究と部活動両方に力を入れたい私にとって理想の大学だと感じたからです。また、私が進学する国際総合



学類では全体の講義の3分の1が英語で行なわれ、英語でのコミュニケーション能力が身につけられると思いました。

③ 女子サッカー部は週6日の活動だけでなく、遠征に行くことが多かったため、特に勉強時間の確保に苦労しました。行き帰りの電車や学校

の空き時間を活用して勉強を続けました。また、2年の終わり頃からは先生に依頼して、個別で始業前に朝補習を実施してもらい、工夫した勉強を心がけました。

④ チームメイトと過ごした毎日です。女子サッカー部にはおしゃべり好きな人たちが集まっていて、常に笑い声が絶えませんでした。時には一緒に涙を流したり愚痴を言い合ったりした何



折田 滯さん
筑波大学
社会国際学群 国際総合学類
東京都杉並区立西宮中学校出身
特進コース(2014年2月卒)

気ない日々は私の一番の宝物です。

⑤ 勉強と部活動を両方続けることはとても大変ですが、霞ヶ浦にいる親切な先生方がいくらでもサポートしてくれます。先生方たくさん頼って、勉強でも部活動でも結果を残せるように頑張ってください。

① 吹奏楽部の顧問である俣野先生に声をかけて頂いた事がきっかけです。楽器を始めるきっかけになった先輩が通っており、自分の目指す進路を実現できると共に、部活動も活発に行われており活躍の場が多いことから、霞ヶ浦高校に進学を決めました。

② 元々医療系の道に進みたいと考えていましたが、主な職種について考え始めたのは高校2年生の3学期からでした。親や学校の先生、友人などと話していくうちに、私が小さい頃からお世話になっていた放射線技師の仕事を見つけました。小さい頃から支えて貰ったよう



野口 真拓さん
順天堂大学
保健医療学部 診療放射線学科
美浦村立美浦中学校出身
特進コース(2014年3月卒)

に、放射線技師として人の命や生活を支えたいと思ったのがきっかけです。

③ 所属していた特進コースは週末に課題が出たり、長期休暇中は講習にも参加します。私は部活動に多くの時間を割いていたため、空き時間を有効活用し勉強することに努めました。大会会場への移動中のバス内での過ごし方やコロナ禍での過ごし方を見直し、スキマ時間で勉強を

進めることが出来ました。

④ 3年間、部活動に熱心に取り組んだことです。霞ヶ浦高校は多くの生徒が部活動に取り組んでいますが、吹奏楽部は引退時期が8~10月頃と遅く、他の人たちよりも部活動に費やす時間が長かったです。3年生の最後に全国大会に出場し、ヤマハ賞まで頂くことができたのは、3年間の努力が報われたように感じ、とても嬉しかったです。



⑤ 霞ヶ浦高校は、共に学ぶ仲間や多くの先生方と一緒に、自分が全力で取り組みたいことに対して実行することができる環境であると思います。高校選びは皆さんの人生を大きく変える決断になるので、じっくり考えた上で霞ヶ浦高校を選んでいただけたら嬉しいです！



橋川 美波さん
茨城大学
人文社会科学部 人間文化学科
龍ヶ崎市長城西中学校出身
特進選抜コース(2014年2月卒)

① 高校を決める際に最も重視していたのは、部活動と学習が両立できることでした。そこで関東大会に出場している吹奏楽部や国公立大学を目指す特進選抜コースがある霞ヶ浦高校で学びたいと思ったため、入学を決めました。

② 明確な将来の夢がなく、一向に進路を決められなかった私は、茨城大学にサブメジャー制度という特長があることを知りました。自分の学びたいことに加え、他の分野も学ぶことで将来の目標が見

④ 吹奏楽部に入学してから様々な場所で演奏してきましたが、最も思い出に残っているのは夏のコンクールです。部長としてチームを統率するという経験により、1人1人に寄り添う視野の広さが得られたのでとても有意義な時間だったと感じています。



③ 3年間の学校生活を通して最も大切だと感じたことは、時間の使い方です。定期テストや模試の前に練習があることも多かったため、私は登下校中の電車の中や朝のHRが始まる前の1時間のスキマ時間などを上手く活用していました。

⑤ 高校受験に向けて不安なことや辛いことが沢山あるかもしれませんが、皆さんの周りの家族や友達、先生達はきっと一番の味方でいてくれると思います。迷った時は色々な人の力を借りながら、無理せずに頑張ってください！応援しています。

プロ野球選手 誕生!!

木村 優人さん

霞ヶ浦高等学校附属中学校出身
硬式野球部(2024年3月卒)
WBSC U-18ベースボールワールドカップ 優勝
千葉ロッテマリーンズ ドラフト3位指名



進路指導部

高校卒業後は多岐にわたる進路が待っています。そういう意味で高校は、人生の重要なターニングポイントと言えます。さらに成人年齢も18歳に引き下げられ、今後の人生を選択する18歳という年齢は、ますます大きな意味を持つことになっています。

本校に入学してくる生徒たちは、多様な進路選択をしてきています。最近では「大学進学」の割合が多くなりましたが、「専門学校」も「就職」も一

定数います。大学進学の指導を中心としながら、大学「だけ」に偏らない、広い視野を持った進路指導を心がけています。すべては生徒一人ひとりの「未来」を輝かせるため、対話を繰り返しながら適性を考えています。

社会の変化が激しくなるにつれて、求められる人物像も変化してきました。授業の内容やあり方、放課後や長期休業中の補習などをリニューアルしながら対応しています。さらに、「探究活動」を本格的に開始して1年が経過しました。社会的な問題解決に向けて現地調査をしたり、企業とコラボレーションしたりする中で、多くのことを発見してきました。最終的には

プレゼンテーションを実施し、様々な人たちに伝える練習もできました。それらを進路へ活かすために学問研究や学校・企業研究、職業調べや大学模擬出願など、様々な活動をしています。

霞ヶ浦高等学校には多様な進路に対する様々なサポート体制があります。学年を横で見る学年主任を中心とした教員チームに加え、縦割りで指導するための各コース主任を中心とした教員チームもあり、縦×横の両方から卒業後の進路を支えています。中学生の皆さんも、ぜひ霞ヶ浦高等学校で有意義な3年間と一緒に過ごし、希望進路の実現を目指しませんか。



進路指導部長 佐藤 琢矢

Kasumigaura All Club Team Kasumigaura <クラブ活動>

硬式野球部



Baseball Club

男子バレーボール部



Boys' Volleyball Club

女子バレーボール部



Girls' Volleyball Club

柔道部



Judo Club

バドミントン部



Badminton Club

剣道部



Kendo Club

男子サッカー部



Boys' Soccer Club

女子サッカー部



Girls' Soccer Club

チアダンス部



Cheer Dance Club

卓球部



Table Tennis Club

ヨット部



Sailing Club

男子ソフトテニス部



Boys' Soft Tennis Club

男子バスケットボール部



Boys' Basketball Club

女子バスケットボール部



Girls' Basketball Club

ハンドボール部



Handball Club

男子硬式テニス部



Boys' Tennis Club

女子硬式テニス部



Girls' Tennis Club

女子ソフトテニス部



Girls' Soft Tennis Club

硬式野球部 | 男子バレーボール部 | 女子バレーボール部 | 男子サッカー部 | 女子サッカー部 | チアダンス部 | 男子バスケットボール部 | 女子バスケットボール部 | ハンドボール部 | 柔道部 | バドミントン部 | 剣道部 | 卓球部 | ヨット部 | 男子ソフトテニス部 | 男子硬式テニス部 | 女子硬式テニス部 | 女子ソフトテニス部 | 弓道部 | 軟式野球部 | 水泳部 | レスリング部 | 陸上部 | 吹奏楽部 | 軽音楽部 | 写真部 | 演劇部 | グローバルスタディーズクラブ | 放送部 | 書道部 | 将棋部 | 美術部 | 自然科学部 | JRCボランティア同好会 | 調理同好会 | PC同好会

Kasumigaura All Club Team Kasumigaura <クラブ活動>

弓道部



Kyudo Club

軟式野球部



Softball Baseball Club

水泳部



Swimming Club

グローバルスタディーズクラブ



Global Studies Club

放送部



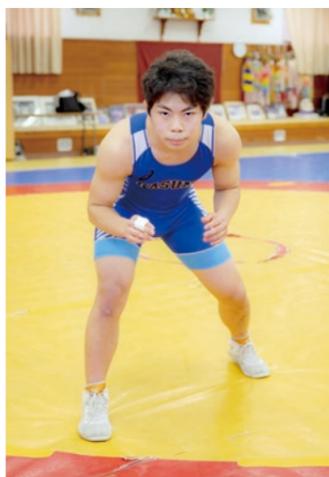
Broadcast Club

書道部



Calligraphy Club

レスリング部



Wrestling Club

陸上部



Track and Field Club

吹奏楽部



Brass Band Club

将棋部



Shogi Club

美術部



Art Club

自然科学部



Natural Science Club

軽音楽部



Band Club

写真部



Photo Club

演劇部



Drama Club

JRCボランティア同好会



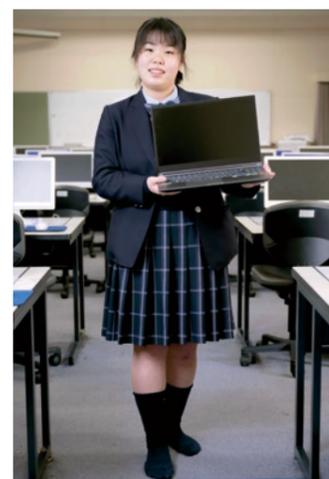
Junior Red Cross Volunteer Club

調理同好会



Cooking Club

PC同好会



Computer Club

硬式野球部 | 男子バレーボール部 | 女子バレーボール部 | 男子サッカー部 | 女子サッカー部 | チアダンス部 | 男子バスケットボール部 | 女子バスケットボール部 | ハンドボール部 | 柔道部 | バドミントン部 | 剣道部 | 卓球部 | ヨット部 | 男子ソフトテニス部 | 男子硬式テニス部 | 女子硬式テニス部 | 女子ソフトテニス部
弓道部 | 軟式野球部 | 水泳部 | レスリング部 | 陸上部 | 吹奏楽部 | 軽音楽部 | 写真部 | 演劇部 | グローバルスタディーズクラブ | 放送部 | 書道部 | 将棋部 | 美術部 | 自然科学部 | JRCボランティア同好会 | 調理同好会 | PC同好会



Annual Events 〈年間行事〉

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
始業式 入学式 歩探究 (2年) ウエルカムキャンプ (1年)	創立記念日 授業参観 遠足 (3年) 大学出張模擬授業	帆掛祭(文化祭)	個別面談 夏期講習	就職希望者指導 海外短期留学 (希望者)	学年運動会 (1・2年) 就職試験開始 (3年)
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
進路別見学会 (2年) 大学推薦入試開始 (3年) 國學院大學見学会	芸術鑑賞会 (1年) 校外美化活動	修学旅行 (2年) 生徒会選挙 冬期講習	個別面談 本校入学試験	予餞会	卒業証書授与式 終業式 春期講習

School Life 〈学校生活〉

多くのシーンで頑張っている霞ヶ浦高生の1日を紹介します。

登校 8:40

朝学習・SHR

午前の授業 8:50

お昼休み 12:40

午後の授業 13:20

7限目 15:30

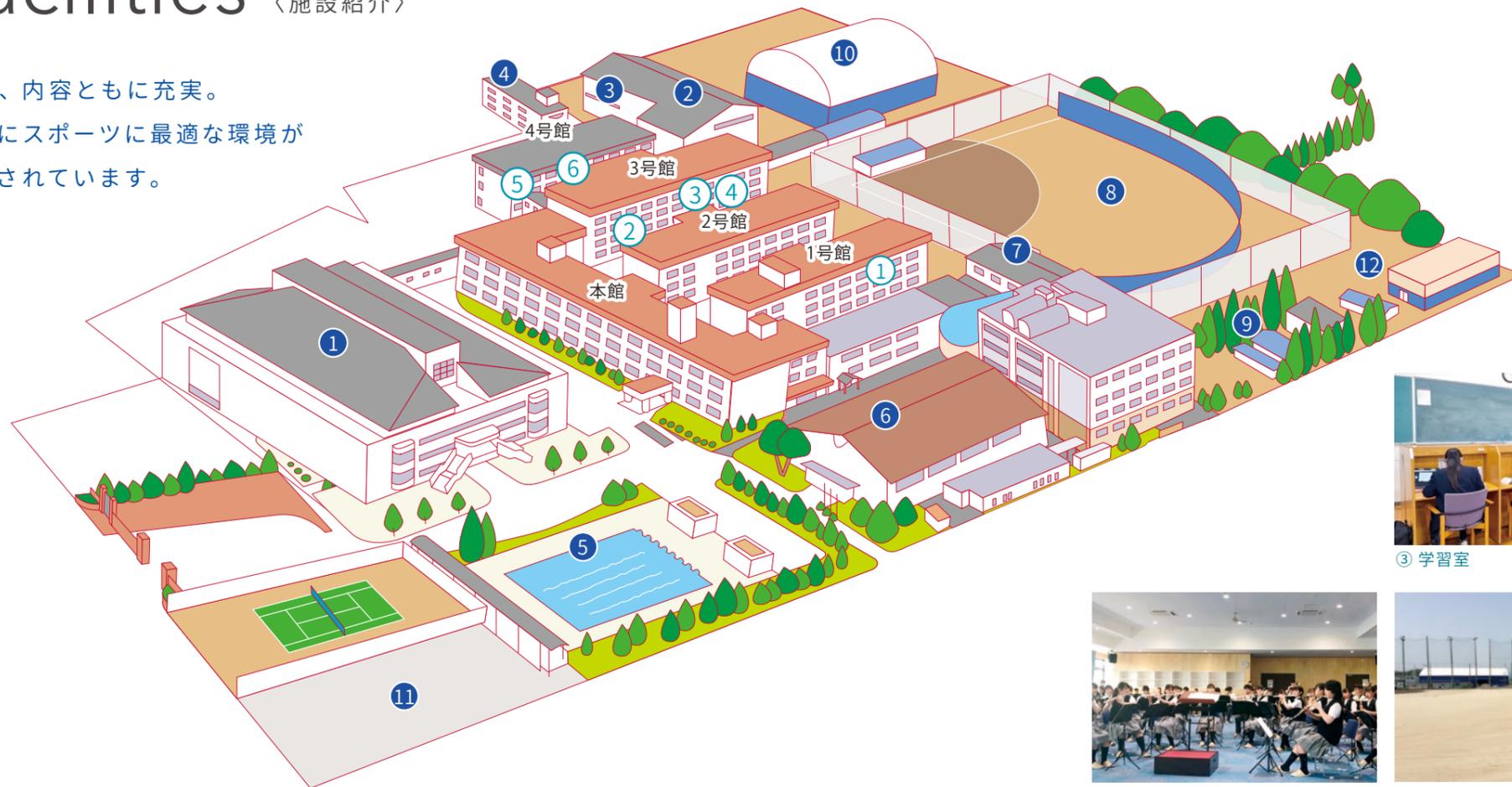
清掃・SHR 15:10

部活動

特進選抜コース
特進コース

Facilities 〈施設紹介〉

規模、内容ともに充実。
勉学にスポーツに最適な環境が
整備されています。



● 第2グラウンド ● テニスコート



③ 学習室



③ 音楽ホール



⑧ 第1グラウンド



● 大室グラウンド ● クラブハウス



● 大室グラウンド ● クラブハウス



① 総合体育館

- | | | |
|---------|---------------|-----------|
| ① 総合体育館 | ⑦ 武道館 | ① 図書室 |
| ② 屋内運動場 | ⑧ 第1グラウンド | ② LL教室 |
| ③ 音楽ホール | ⑨ 弓道場 | ③ 学習室 |
| ④ 青翔館 | ⑩ 室内練習場 | ④ 美術室 |
| ⑤ プール | ⑪ 専用スクールバス発着場 | ⑤ コンピュータ室 |
| ⑥ 中体育館 | ⑫ 青朋寮 | ⑥ 調理室 |



① 図書室



⑤ コンピュータ室



④ 青翔館



⑫ 青朋寮



⑩ 室内練習場 (野球部)



② LL教室



⑥ 調理室

沿革

昭和21年	財団法人霞浦農科大学(現在の茨城大学農学部)附属霞浦農業学校として、旧土浦海軍航空隊「予科練」跡に設立	昭和30年	農業科を廃し全日制普通科のみとなる	平成 9年	特別合宿所完成
昭和22年	学制改革「6-3-3-4制」の施行に伴い、「併設中学校」(新制)を設置	昭和31年	赤城宗徳氏校長に就任	平成16年	男女共学となる
昭和23年	併設中学校の廃止	昭和39年	南校舎(鉄筋2階・6教室)完成	平成21年	併設霞南至健中学校開校(現霞ヶ浦高等学校・附属中学校)
昭和24年	霞浦農科大学の茨城県移管(昭和26年に国へ移管)に伴い、「新制霞ヶ浦高等学校」として独立	昭和52年	防音校舎第1期工事完成	平成29年	大室グラウンド完成(総面積74,000㎡)
昭和25年	農業科並びに普通科を置く	昭和53年	防音校舎第2期工事完成(私立高校の防音校舎は全国で初めて)	平成30年	室内練習場完成
昭和26年	財団法人霞ヶ浦高等学校が、学校法人霞ヶ浦高等学校となる	平成 2年	第2グラウンド完成(総面積37,000㎡)	令和元年	硬式野球部クラブハウス・大室グラウンドクラブハウス・青朋寮完成
		平成 4年	総合体育館完成	令和 3年	学校法人國學院大学との法人間の教育連携協定締結(茨城県初)
		平成 7年	創立50周年記念事業として特別棟完成(鉄筋3階1階駐車場・2階家庭科調理室2室・3階コンピュータ教室2室)		音楽ホール落成
		平成 8年	創立50周年記念式典挙行政		